

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備 考		
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	日本獣医生命科学大学と 共有		
	校舎敷地	377,585 m ²	0 m ²	0 m ²	377,585 m ²			
	運動場用地	0 m ²	15,330 m ²	0 m ²	15,330 m ²			
	小 計	377,585 m ²	15,330 m ²	0 m ²	392,915 m ²			
	そ の 他	652 m ²	0 m ²	0 m ²	652 m ²			
	合 計	378,237 m ²	15,330 m ²	0 m ²	393,567 m ²			
(2) 校 舎	含	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	大学全体 病院施設であった生命 科学研究センターが大学所 属になった為。 生命科学研究センター (鉄筋コンクリート造陸 屋根2階付3階建1503.34 m ² が千駄本校舎部門とな る)		
		46,475 m ² 44,971 m ²	0 m ²	0 m ²	46,475 m ² 44,971 m ²			
		44,971 m ²	(0 m ²)	(0 m ²)	44,971 m ²			
(3) 教 室 等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	大学全体		
	15 室	26 室	61 室	1 室 (補助職員 人)	1 室 (補助職員 人)			
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数				
	医学研究科 医学専攻			31 室				
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等 の名称	図 書	学術雑誌		視聴覚資料 点	機 械 ・ 器 具 点	標 本 点	・大学全体での共有分 を含む ・図書 図書の充実化が図られ た為(29) ・学術雑誌・視聴覚資料 武蔵境校舎への機能一 部移転に伴い、学術雑 誌(電子ジャーナル含 む)、視聴覚資料の一 部整理を行った。 ・機械・器具・標本 老朽化した機器類を整 理処分したため
		〔うち外国書〕 冊	〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕				
		98,583 (20,135)	5,570 (2,410)	9,778 (8,601)				
		97,506 (20,076)	6,290 (2,715)	10,151 (8,098)				
		(98,583 (20,130))	(5,570 (2,410))	(9,778 (8,601))				
		97,506 (20,076)	6,290 (2,715)	10,151 (8,098)				
計	98,583 (20,130)	5,570 (2,410)	9,778 (8,601)	513	6,180	75		
(6) 図 書 館	面 積		閱 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数		・大学全体 ・図書機能を武蔵境校舎 へ一部機能移転した為	
	2,815 m ² 4,044 m ²		451 573		186,358 370,527			
(7) 体 育 館	面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要				・大学全体 ・川崎市からの要請に 基づき、公立小学校 用地として買収する ため取り壊し。 ・代替施設として、日 本獣医生命科学大学 の体育館を利用。	
	0 m ² 2,990 m ²		武道場 相撲場 テニスコート4面					
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	開設年度予算決定のため (28) 研究 科単位での算出不能な ため、学部と合計
		教員1人当り研究費等	438千円	438千円	図書購入費	63,204千円	56,000千円 63,204千円	
	共同研究費等	86,400千円	86,400千円	設備購入費	2,006,186千円	2,006,186千円	2,006,186千円	電子ジャーナル、デー タベース、その他経費(運 用コストを含む)を含 む。
	学生1人当り 納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	
		250千円	250千円	250千円	250千円	-	-	
学生納付金以外の維持方法の概要		私立大学等経常費補助金、資産運用収入、雑収入 等						

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成29年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(29)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。